

コース 3 たほうざん くがみやま 多宝山～国上山縦走

リーダー CL E/S SL N/S

実施日 平成26年4月12日(土)曇りのち晴れ

参加者 21(男性 5 女性16) グレード C上

コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
秋葉区役所前		6:30	
弥彦スカイラインゲート	7:25	7:30	午前9時まででゲート開かず、ここより歩く
石瀬峠	7:50	8:00	登山口に咲いているコシノコバイモを写真を撮る人も
多宝山	9:10	9:15	風が強く寒いので集合写真の後、弥彦山を目指す
弥彦奥の院	10:19	10:25	ここも風が強いので次を目指す
雨乞山	11:30	12:30	お日様を背に受けのんびりと昼ご飯タイム
黒滝城址	13:52		今日一番の急登りを登りきる
国上山	15:19	15:30	雪割草は殆ど終わり、カタクリはまだ咲いていました。
国上山登山口駐車場	15:50	16:05	予定より30分早く下山できました。
秋葉区役所前	17:30		予定より50分早く着く。

山行等概要(幹事のコメント)

- 下見の時登山口には午後行ったのでゲートは開いていて午前9時にならないと開かないのを見落とし登山口迄歩く事になりました。
- 多宝山の登り風が強く途中風の当たらない所で休憩、皆元気予定より早く登り切る。
- 多宝山より弥彦山への登山道気温が低いのでカタクリの花は閉じたまま。
- 奥の院でお参りを済ませ寒いので直ぐ出発する。
- 雨乞山への登山道脇気温も上がりカタクリの花が開くも残念な事に盛りを過ぎて居ました。雨乞山の電波塔前の広場で陽に当たりながらのんびりと昼食タイム、中には昼寝する人も。この後スカイラインを横切り今日一番の難所黒滝城址への急登を登り切り此処より歩いて来た多宝山、弥彦山、雨乞山を振り返り見る。
- 剣ヶ峰への急登も満開のカタクリに励まされながら登り切る。剣ヶ峰、一面のカタクリはすでに終盤になって居ました。国上山と蛇崩れの分岐に着き元気な人は蛇崩れ迄行き今日歩いて来た山々を振り返り見る。最後の山、国上山に着き集合写真の後気を引き締め下山。
- 天気予報に反し午前中は強風と低温に悩まされる。登山道は綺麗でしたが早春の花は盛りを過ぎて居ました。それでも黄花のアマナやニリンソウ、シュンランなども見られました。下見の時黒滝城址への登り登山道が悪く此処を登るのが一番大変だと思いましたが無事登り切る事が出来ました。剣ヶ峰のカタクリの群生盛りを過ぎて居ましたが遠目には何とか見られました。13キロの縦走路、でも何とか歩き通す事が出来ました。来年は花の時期に角田山から樋曾山迄歩きたいと思っています。





スカイラインゲート夜間通行止め



石瀬峠



多宝山から曇天の弥彦山



2014.4.12. 多宝山・因上山縦走
弥彦山山頂634m

弥彦奥の院にて



早々に下山



日本海を眺めながら歩く



国上山を見ながら歩く



イカリソウ



雨乞山 陽が射してきた。昼食タイム



山桜を見、下山



黒滝の峰が見える



険しい搦手道へ



黒滝城跡



剣ヶ峰のカタクリ



国上山登山口P 満開の桜



2014.4.12 多宝山・国上山縦走
 国上山頂上313m



国上山山頂 313m

出会えた花々

